

こころとからだに、
おいしいものを。



建設的対話の促進に向けた 開示資料の見直しについて

ダイドーグループホールディングス株式会社
(東証一部：2590)

2018年3月2日

こころとからだに、
おいしいものを。

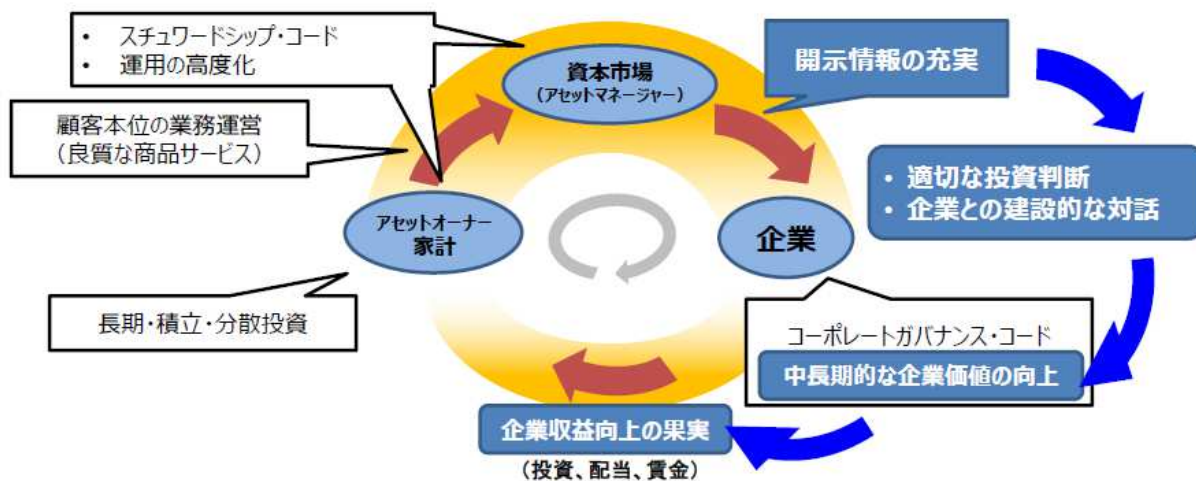
背景：国の成長戦略において求められる開示の質向上



- ➡ 安倍政権の成長戦略の中で、企業が「稼ぐ力」を高め、持続的な企業価値を向上させるためには、企業と投資家との建設的な対話を促すことが重要である旨がうたわれ、その実現に向けて、企業の情報開示、会計・監査の質の向上のための具体的施策が検討された。

最適な資金フローの実現と企業情報の開示・提供のあり方

- 資本市場の機能を強化し、国全体の最適な資金フローを実現するため、これまでも、スチュワードシップ・コードやコーポレートガバナンス・コードの導入、顧客本位の業務運営の強化等の各般の取組みを行ってきた。
- 上場企業や投資家を取り巻く経済環境が大きく変化する中、資本市場の機能の発揮を通じ、企業価値の向上と収益向上の果実を家計にもたらしていくという好循環を実現するために、
 - ✓ 投資家の適切な投資判断
 - ✓ 投資家と企業との建設的な対話を促していくような企業情報の開示・提供が実現されることが重要。こうした観点から、企業情報の開示・提供のあり方について再検討することが求められている。



～金融審議会「ディスクロージャーワーキング・グループ」資料より～

こころとからだに、
おいしいものを。

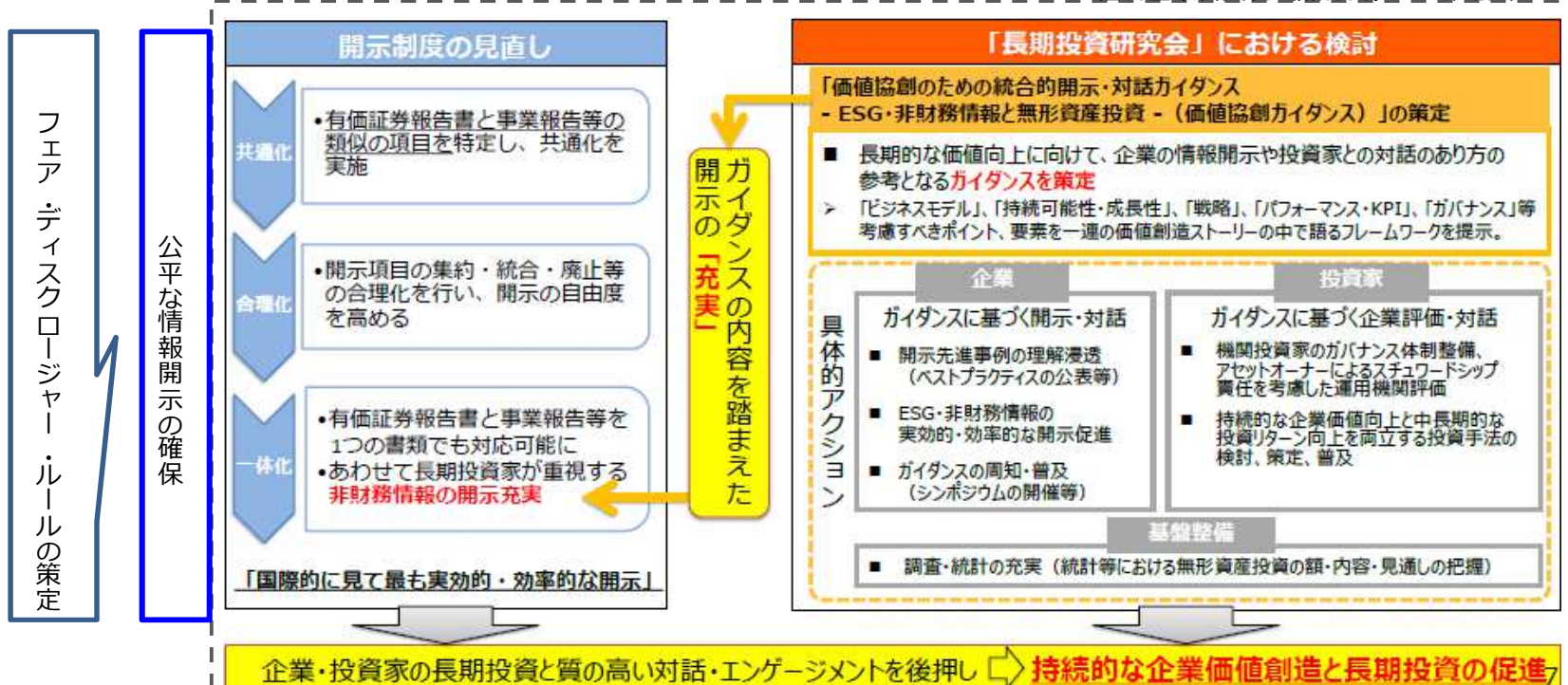
企業の情報開示・提供のあり方の変化と当社の対応方針



- ➡ 企業の情報開示の質の向上への検討により、情報開示・提供のあり方に変化
- ➡ 当社は以下の方針で開示資料の見直しを図る
 - 対話を通じて、開示に対する投資家の要望を反映
 - フェア・ディスクロージャー・ルール導入を踏まえ、決算短信に求められる速報性と建設的対話のための開示資料の充実との両立を図るため、招集通知発送や有価証券報告書提出に先がけて、建設的対話促進のために必要な情報を決算短信に記載
 - 価値協創ガイダンスを参照しながら、統合的開示の充実を図る

【対話・開示に係る政策検討の方向性】

～経済産業省資料（点線内）に当社加筆～



当社の「情報開示の質の向上」への取り組み



➡ 建設的な対話の促進のための「情報開示の質の向上」への取り組みとして
2017年度決算資料より、当社は以下の対応を実施する

開示に関する国の施策/要請	当社の対応	対象資料*
<ul style="list-style-type: none"> 決算短信の簡素化・自由化 有価証券報告書等の記載事項改正（当社適用は2018年度～） 統合的開示の要請 	<ul style="list-style-type: none"> 決算短信の簡素化・自由化を、<u>建設的な対話の促進に資する</u>情報を整理する機会と捉え、<u>記載内容を充実</u> フェア・ディスクロージャー・ルール施行に対応し、<u>情報アクセスの公平性向上を目的とした記載の充実</u>を図る 有価証券報告書の記載事項改正時期に先駆け、<u>決算短信を統合的開示を意識した構成に変更</u>（次ページ参照） 決算説明会資料を<u>統合的開示を意識した構成に変更</u> <u>招集通知発送や有価証券報告書提出に先がけて、建設的対話促進のために必要な情報を決算短信に記載</u> 	短信 説明会 (全般)
経営方針の記載	<ul style="list-style-type: none"> 決算短信の冒頭にて理念・ビジョン・ビジネスモデルの記載 	短信1.(1)
経営成績等の状況の分析・検討（MD&A）の記載充実	<ul style="list-style-type: none"> 経営者の問題意識と今後の方針を記載 営業利益の増減要因（図）の掲載 セグメント情報の拡充（業績予想のセグメント別記載/セグメント別ROAの追加） 	短信3. 補足
リスク情報の記載内容見直し（会社固有リスクの記載）	<ul style="list-style-type: none"> 事業等のリスクを見直し、会社固有のリスクを記載するとともに、リスクへの対応方針について記載 	短信2.
長期的な視点による対話	<ul style="list-style-type: none"> 業績予想を通期のみに変更（従来は第2四半期(累計)と通期） 	短信/補足/説明会(業績予想)
<ul style="list-style-type: none"> ガバナンス情報の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 取締役及び監査役の選任理由の記載 	短信7./説明会

※短信=決算短信/補足=決算補足説明資料/説明会=決算説明会資料

こころとからだに、
おいしいものを。



当社の「情報開示の質の向上」への取り組み － 決算短信の構成変更 －

➡ 有価証券報告書の記載事項改正時期に先駆け、決算短信について、統合的開示を意識した構成に変更

<従来>

1. 経営成績・財政状態に関する分析
(1) 経営成績に関する分析
(2) 財政状態に関する分析
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当
(4) 事業等のリスク
2. 企業集団の状況
3. 経営方針
(1) 会社の経営の基本方針
(2) 目標とする経営指標
(3) 中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題

<今回～>

1. 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等
(1) 会社の経営の基本方針
(2) 経営戦略等
(3) 経営上の目標達成状況を判断するための客観的な指標
(4) 経営環境
(5) 事業上及び財務上の対処すべき課題
2. 事業等のリスク
3. 経営成績等の概況
(1) 経営成績に関する分析
(2) 財政状態に関する分析
(3) 今後の見通し
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当



➔ 2018年1月期決算資料

- 決算短信
- 決算補足説明資料
- 決算説明会資料

➔ リリース

- 減損損失（連結）および関係会社出資金評価損（個別）・関係会社株式評価損（個別）の計上に関するお知らせ
- 希少疾病用医薬品事業への新規参入に関するお知らせ
- 定款の一部変更に関するお知らせ
- 投資単位の引下げに関する考え方及び基本方針等について